

## 研 究 集 会

### 《医療・介護現場における価値評価と意思決定》

日時：2008年2月2日（土）10:00-17:00

会場：仙台国際センター 3F 中会議室 白樫1

(<http://www.sira.or.jp/icenter/index.html>)

\* \* \* プログラム \* \* \*

10:00-10:30 あいさつと報告 清水 哲郎（東京大学） 「臨床倫理プロジェクトの現在」

10:30-11:50 発表・報告

- ・圓増 文（国士舘大学）「「自律」を「尊重する」とはいかなることか？  
—医療における意思疎通・意思決定プロセスのあり方についての考察」
- ・近藤 香里（東神戸病院）「看護師が燃え尽きるとき—自身の経験を通して学んだこと」

11:50-13:00 昼休み

13:00-13:40 発表・報告

- ・藤本 啓子（患者のウェルリビングを考える会）・甲斐 千穂（東神戸病院）  
「胃瘻造設を巡って—患者の立場、医療者の立場から」

13:40-14:40 事例検討 「在宅と施設の間」

- 事例提供 : 平出 明彦（はまべの里居宅介護支援事業所）
- ファシリテーター： 清水 哲郎（東京大学）

14:40-15:00 コーヒーブレイク

15:00-17:00 パネル報告 「在宅ホスピスのための死生観教育の構想」

- パネリスト : 諸岡 了介（東北大学大学院）「医療者の実践に学ぶ死生観教育」
- 山本 佳世子（京都大学大学院）「日本におけるデス・エデュケーションの  
現状と課題」
- 田代 志門（日本学術振興会）「患者の語りを死生観教育に生かす」
- コメンテーター： 大石 春美（穂波の郷クリニック）
- 河 正子（救世軍清瀬病院／東京大学）
- 司会 : 竹之内 裕文（静岡大学）

☆参加は自由・無料です。みなさまお誘い合わせの上ぜひご参加ください。

問い合わせ先：E-mail：[kenkyu\\_syukai2008@yahoo.co.jp](mailto:kenkyu_syukai2008@yahoo.co.jp)（担当：日笠）

\* \* \* \* \*

主催：日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト研究事業《医療システムと倫理》

後援：“CRESCENDO” ETHICS FORUM

《医療システムと倫理》事務局：東京大学大学院人文社会系研究科上廣死生学講座

113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 / <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/dls/cleth/medsys.html>

《CRESCENDO》：東北大学 21 世紀 COE プログラム「医薬開発統括学術分野創生と人材育成拠点」

<http://www.crescendo.pharm.tohoku.ac.jp/>